

先生各位

薬剤耐性菌の判定基準変更についてのご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、薬剤耐性緑膿菌感染症において、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）に基づく届出の基準が改正になりました。これに伴い、多剤耐性緑膿菌（MDRPS）の判定基準を変更させていただきますと共に、弊社で採用しております他の薬剤耐性菌の判定基準についてご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《 変 更 日 》 平成 23 年 3 月 11 日（金）ご報告分より
検体の種類によっては検査工程上前後する場合がございます。

《 変 更 内 容 》

報告対象耐性菌	耐性菌判定基準	
多剤耐性緑膿菌（MDRPS）	変更後	カルバペネムの何れかが「R」 かつ AMK 32 µg/mL かつ フルオロキノロンの何れかが「R」（JANIS より）
	変更前	IPM 16 µg/mL かつ AMK 32 µg/mL かつ CFXM 4 µg/mL (感染症法より)

《 参 考 》

報告対象耐性菌	耐性菌判定基準	
多剤耐性アシネトバクター属	カルバペネムの何れかが「R」 かつ AMK 32 µg/mL かつ フルオロキノロンの何れかが「R」（JANIS より）	
-ラクタマーゼ非産生アンピシリン耐性 インフルエンザ菌（BLNAR）	-ラクタマーゼ非産生 かつ ABPC「R」（CLSI より）	
-ラクタマーゼ産生クラバン酸アモキシ シリン耐性 インフルエンザ菌（BLPACR）	-ラクタマーゼ産生 かつ AMPC/CVA「R」（CLSI より）	
バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）	VCM 16 µg/mL（JANIS より）	
メチシリン耐性コアグラエゼ陰性 ブドウ球菌（MRCNS）	MIPIC「R」（CLSI より）	
ペニシリン耐性肺炎球菌 （PRSP、PISP）	PRSP：PCG 8 µg/mL（髄膜炎以外） PCG 0.12 µg/mL（髄膜炎） PISP：PCG 4 µg/mL（髄膜炎以外） PCG（設定なし）（髄膜炎）（CLSI より）	

JANIS：厚生労働省院内感染対策サーベランス事業

CLSI：Clinical and Laboratory Standards Institute

《 備 考 》

- ・多剤耐性緑膿菌（MDRPS）以外の菌種については判定基準の変更はございません。
- ・薬剤耐性菌の判定は薬剤感受性検査を実施した菌種が対象となります。
- ・ご報告薬剤の種類に関わらず耐性菌の判定を行っております。